

お知らせ

2026年1月30日

南海電気鉄道株式会社

南海電鉄が第7回 関西スポーツ応援企業表彰にて「地域振興賞」を受賞 ～eスポーツを通じた社会課題解決と、自治体との共創による地方創生への貢献を評価～

このたび、南海電気鉄道株式会社（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：岡嶋 信行、以下「南海電鉄」）は、第7回 関西スポーツ応援企業表彰において「地域振興賞」を受賞いたしましたのでお知らせします。

関西スポーツ応援企業表彰とは 関西広域連合および公益社団法人関西経済連合会が、スポーツ振興や地域経済の活性化、また従業員の健康増進に寄与する優れた取り組みを行う企業を表彰するものです。このたび受賞した「地域振興賞」は、スポーツを通じた地域社会への貢献が特に顕著であり、取り組みの継続性や独自性が高い企業に贈られます。（参考：https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/sportsbu_houdou.pdf）

南海電鉄は、2021年に新規事業の一つとしてeスポーツ事業に着手。そして、2022年度～2024年度の中期経営計画「共創140計画」における主な事業戦略の一つである“新たな事業創造「未来探索」”の打ち手として、eスポーツ事業へ本格参入しました。以降、eスポーツを通じた社会課題の解決・地方創生の実現をめざし、沿線を中心に自治体や教育機関をはじめ多くの皆様と多角的な協業実績を積み重ねてまいりました。今回の受賞では、主に以下の点が評価されました。

1. 沿線を中心とした自治体（泉佐野市や和歌山県他）と連携し、eスポーツを通じた次世代デジタル人材の育成、高齢者の生きがいづくりなど、各地域課題に合わせた取り組みを継続的に推進している点
2. eスタジアム株式会社をはじめとするグループ各社と一体となり、eスポーツ施設「eスタジアム」の拠点運営やイベント開催を通じて、関西の“まち”における新たな価値創造に寄与している点

今後もeスポーツを軸とした社会課題の解決、地方創生を推進し、自治体やパートナー企業の皆様との「共創」を通じて、沿線価値の向上と持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。



1月22日実施 表彰式の様子



eスポーツ施設「eスタジアムなんば本店」にて
近隣中学校の課外授業を受け入れ



泉佐野市「eスポーツキャンプ」の取り組み

以上